

別表

奈良県総合医療センター売店運営業務委託に係る
公募型プロポーザル評価基準

評価項目		評価ポイント	倍率	配点
(ア)	本業務の実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 本業務の実施方針について、具体的に記載されており、当センターの方針及び理念を理解した適切な実施方針となっているか。 利用者（患者、見舞客、職員等）に配慮したサービス向上のための取り組みが記載されているか。 開院までのスケジュールが具体的に記載されており、実現可能な提案となっているか。 	3	15
(イ)	本業務の実施体制	<ul style="list-style-type: none"> 配置数（時間帯別）等について、十分な配置数の提案となっているか。また、欠員の場合の対応について、具体的に記載されているか。 混雑時等における工夫（配置等）について、記載されているか。 従業員に対する教育研修は十分であるか。 利用者からの問い合わせやクレーム等に対する対応方法が具体的に記載されているか。 	4	20
(ウ)	本業務の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 店舗レイアウトが新センターの規模や機能を考慮したふさわしい提案となっているか。 取扱物品は、病院という特性を考慮した提案となっているか。また、販売価格は適正か。 欠品を生じないための適切な管理方法（配給方法、搬送頻度等）が提案されているか。 食品管理、廃棄物処理、衛生管理、感染防止等の方法について、具体的に記載されているか。 	4	20
(エ)	非常時のバックアップ体制	<ul style="list-style-type: none"> 当センターが災害拠点病院であることを認識した上で、災害や事故等の非常時に対応について、具体的に記載されており、実現可能な提案となっているか。 	3	15
(オ)	自由提案	<ul style="list-style-type: none"> 新センターの規模や機能を考慮したふさわしい提案となっているか。 当センターや利用者にとって、有意義な提案となっているか。 	2	10
(カ)	費用等	<ul style="list-style-type: none"> 本仕様書、提案書に基づき、建物使用料、利用者数、各単価、人件費、材料費、内装等工事費、光熱水費等を見込んだ収支計画が適切であるか。 当センターの負担軽減及び収益向上のための積極的な企業努力が認められるか。 	1	5
		<ul style="list-style-type: none"> 使用料として、売上実績額に乗じる提案割合 		15
合 計				100